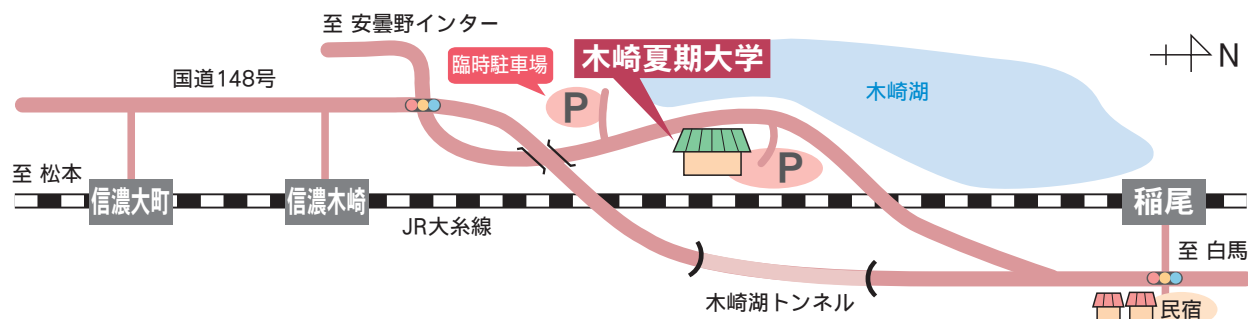


講義時間割

日時	9:10～9:40	休憩 20分	①10:00～11:45 105分	休憩 65分	②12:50～13:50 60分	休憩 20分	③14:10～15:10 60分
8月1日 (土)	開講式 (30分)	薦田 治子 先生 (武蔵野音楽大学名誉教授) 田中 奈央一 先生 (平家演奏家、都立王子総合高校特別専門講師) 『語り芸としての『平家物語』の世界 ―《敦盛最期》を聴く』				休 憩	質問・補講・懇談
日時	①9:10～10:15 65分	休憩 25分	②10:40～11:45 65分	休憩 65分	③12:50～13:50 60分		④14:10～15:10 60分
8月2日 (日)	落合 恵美子 先生 (京都産業大学現代社会学部教授、京都大学名誉教授) 『日本の家族とは何か ―歴史と比較の中で考える』				質問・補講・懇談		
8月3日 (月)	小野塚 知二 先生 (東京大学特任教授／名誉教授、放送大学客員教授) 『平和の民衆的基盤：19世紀、第一次世界大戦、その後』				質問・補講・懇談		
8月4日 (火)	武田 洋幸 先生 (京都産業大学生命科学部教授、東京大学名誉教授) 『「発生」と「遺伝」の最前線 ―DNA配列だけがすべてではない?』				質問・補講・懇談		
8月5日 (水)	梅川 健 先生 (東京大学法学部教授) 『トランプのアメリカを考える』				質問・補講・懇談		
日時	①9:10～10:15 65分	休憩 25分	②10:40～11:45 65分	休憩 65分	③12:50～13:50 60分	④14:10～14:40 30分	14:50～15:10
8月6日 (木)	岡ノ谷 一夫 先生 (帝京大学教授、東京大学名誉教授) 『動物から人間に至る心と行動の変化』				質問・補講・懇談	閉講式 (20分)	

木崎夏期大学案内



- 「J R 信濃大町駅」下車の場合……………タクシーで約15分
- 「J R 信濃木崎駅」下車の場合……………木崎湖畔沿いに北に向かって徒歩15分
- 「J R 稲尾駅」下車の場合……………国道を南に向かって徒歩 8 分
- 大町市民バスふれあい号利用の場合 ……信濃大町駅 8 :22発 約25分(大人200円・土日曜運休)
【□平(青木方面)コース】 ※フリー乗降区間につき、降車場所を「木崎夏期大学」とお伝えください。
- 自家用車の場合 ……………国道148号線利用 大学北側に、専用駐車場あり

※ 木崎湖入口付近に、臨時駐車場を確保してあります(徒歩約10分)。そちらへも駐車してください。
※ 駐車台数に限りがありますので、ご来堂の際はできるだけ相乗りをお願いいたします。

信濃木崎夏期大学事務所

夏期大学に関する 問い合わせ

〒398-0002 長野県大町市大町1058-33北安曇教育会館内
TEL 0261-22-0440・FAX 0261-22-7501
ホームページ <http://kizakikakidai.sakura.ne.jp>

夏期大学開講中(8/1～8/6) 〒398-0001 長野県大町市平木崎7243
信濃木崎夏期大学 TEL0261-22-6164

令和8年度 第109回 信濃木崎夏期大学講座案内

期 間 令和8年8月1日(土)～8月6日(木)

会 場 長野県大町市木崎湖畔 信濃木崎夏期大学



静かなたずまいをみせる信濃公堂



熱心に学ぶ受講者

北アルプスの麓、四季の山々の表情が湖面に映える木崎湖畔の丘の上に、わが国初めての夏期大学として信濃木崎夏期大学が開設されたのは、大正6年のことでした。令和8年となる本年も伝統を引き継ぎ、109回目の夏期大学を開講いたします。

講座は、自然科学・社会科学・人文科学に関する幅広い講義内容に加え、講師の先生と懇談もできるように編成いたしました。わが国一流の講師の先生方による講義は、生涯学習への糧としてご満足いただけるものと確信いたします。

蟬時雨の中、湖面を渡る涼風を満喫しながらの受講をお勧めいたします。知人をお誘いのうえ、ご来堂くださいますようお願いしております。

令和8年6月

●公益財団法人 信濃通俗大学会役員会

神野 直彦 徳丸 吉彦 岸本 美緒 小泉 英明 松下 淳一
岡村 定矩 中村 一郎 山崎 晃 和田 俊信 縣 邦彦

●大町市教育委員会 北安曇郡各町村教育委員会 一般社団法人北安曇教育会

信濃木崎夏期大学事務所長 宮沢 和明

どなたでも受講できます

- 【受 講 料】 一日につき500円(学生は200円)会場受付で、納入してください。(但し、大町市・北安曇郡の方、ならびにこの地域出身の方は無料)
- 【申し込み方法】 当日、会場入り口で受け付けます。事前に予約の必要はありません。
- 【そ の 他】 受講証明書を希望する方には交付いたします。法律の施行に伴い、敷地内はすべて禁煙となります。

講座案内

8月1日(土)

武蔵野音楽大学名誉教授

薦田治子先生

平家演奏家

都立王子総合高校特別専門講師

田中奈央一先生

●語り芸としての『平家物語』の世界 ―《敦盛最期》を聴く

琵琶法師が語り始めた『平家物語』は、800年近い年月を超えて語り継がれています。《敦盛最期》の生演奏を交えて語りとしての物語の理解を深め、文化の継承について考えます。

参考書 「平家の音楽―当道の伝統一」 著／薦田治子 第一書房 (2003年)

8月2日(日)

京都産業大学現代社会学部教授

京都大学名誉教授

落合恵美子先生

●日本の家族とは何か ―歴史と比較の中で考える

家族の絆の強さが日本社会の美德だと言われることがあるが、本当だろうか。「家」という独特の家族制度が日本のアイデンティティだと考えて守ろうとしている人たちが今でもいるが、「家」にはどのような歴史があって今日に至っているのだろうか。さらに、現在の日本では子育ての大変さが強調され、子どもを持たない人、結婚しない人が増えているが、国際比較すると見えてくる日本の子育ての問題点とは何だろうか。身近すぎて考えにくい家族について、歴史と比較という方法で距離を置くことにより、筋道立てて考えてみよう。

参考書 「21世紀家族へ(第4版)」 著／落合恵美子 有斐閣 (2019年)
「親密圏と公共圏の社会学」著／落合恵美子 有斐閣 (2023年)

8月3日(月)

東京大学特任教授／名誉教授

放送大学客員教授

小野塚知二先生

●平和の民衆的基盤：19世紀、第一次世界大戦、その後

わたしたちは、戦争はいつでも起こりうるし、そこに民衆が関与してきたことも知っていますが、それを未然に防止・回避することはできずにいます。いかなる戦争も民衆的基盤なしには発生しなかったということに注目して、平和の民衆的基盤の歴史的な可能性を探ります。

参考書 「第一次世界大戦開戦原因の再検討：国際分業と民衆心理」 編著／小野塚知二 岩波書店 (2014年)

8月4日(火)

京都産業大学生命科学部教授

東京大学名誉教授

武田洋幸先生

●「発生」と「遺伝」の最前線 ―DNA配列だけがすべてではない？

発生と遺伝の最前線の研究から、生命はDNAだけで決まるのかを問い、DNA以外の情報が形や世代継承に及ぼす影響を解説する。

参考書 「発生遺伝学：脊椎動物のからだと器官のなりたち」 著／武田洋幸、相賀裕美子 東大出版会 (2007年)

8月5日(水)

東京大学法学部教授

梅川健先生

●トランプのアメリカを考える

第二次トランプ政権が、アメリカと世界を揺るがしている。アメリカ政治の仕組みは、大統領の行動を止められないのだろうか。基本に立ち戻りつつ、第二次トランプ政権を考えてみたい。

参考書 「トランプのアメリカ」 編／佐橋亮・梅川健 東京大学出版会 (2025年)
「東大政治学」 編／東京大学法学部「現代と政治」委員会 東京大学出版会 (2024年)
「アメリカ政治の地殻変動」 編／久保文明・中山俊宏・山岸敬和・梅川健 東京大学出版会 (2021年)
「大統領が変えるアメリカの三権分立制」 梅川健 東京大学出版会 (2015年)

8月6日(木)

帝京大学教授

東京大学名誉教授

岡ノ谷一夫先生

●動物から人間に至る心と行動の変化

人間は言語を使う、芸術を持つ、概念集団をつくる等、動物とは異なる面が多い。しかし、人間も動物の一種であり、人間の特性も進化の過程で構成されたはずだ。この過程を理解できるような講義を行う。

参考書 「言葉はなぜ生まれたのか」 著／岡ノ谷一夫 文藝春秋 (2010年)
「人間の心が分からなかった俺が、動物心理学者になるまで」 著／岡ノ谷一夫 新潮社 (2025年)